

変えました）

「注」非常に多くの方々が中等症から重症なのに入院できないで不安な時間を過ごしているとわかってきました。TV報道ではわからない深刻な事態です。保健所からは何も連絡がない。放置状態です。我々の「優先順位」をこういった境遇にある方に限定せざるを得なくなってきました。ただし、抗ウイルス薬というものは「感染初期に投与して重症化を防ぐ」薬です。効果の度合いは個人差があるし、この薬単体では病勢を抑えきれないことがあると、ご承知おきください。

「注」「感染予防に欲しい」という方には対応ができなくなるかもしれません。（現状は、まだ大丈夫です）ご了承ください。よって、万難を排して、海外からの薬の調達を進め、1日でも早く入手するよう努力をなさってください。（欧州屋、ヒマラヤ屋さんなどの取次商社のサイトでかんたんに注文できます。12mg製剤50錠入りの箱で8000円くらいか？納期は2〜3週間か？）また、亜鉛、ビタミンD、日光浴が足りない人はいませんか？個人輸入で手に入るのは12mg製剤が大半のようですのでご注意ください。

「注」50、100錠といった単位では、提供していません。あくまでも、緊急に必要な最低限の数量となります。高熱や頭痛、倦怠感、呼吸困難など、苦しい中で孤軍、闘病中の皆さん、1日も早く全快されることを願っています。

イベルメクチン貸出をご希望の方は、①九州・北海道支部、②RK（メール・SMS・FAX）、③イベルメクチン貸出ステーションのどれか一カ所で申し込みできます。重複申し込みは、ご遠慮ください。

ちょうどそのころ、尼崎の長尾クリニックの院長長尾和宏先生が、テレビに出演して、イベルメクチンの効能を語った。先生のクリニックでは約450人のコロナ患者にイベルメクチンを投与して、例外の2人を除いて、全員を治したという。また、自宅療養をした200人は全員生還した。これが、イベルメクチンへの関心を一気に高めた。

長尾先生は、「疥癬治療」の名目で、イベルメクチンを入手する方法を持っていた模様だ（イベルメクチンは、厚生省が2020年5月18日に「適応外使用」で、新型コロナウイルス治療に使用することを許可している。だが、実際には、製造者の米メルク社が、COVID-19用には薬を出さないのだ。メルクは強い悪意を持って、イベルメクチンの流通を妨害している。現在も同じ状況である。なお、今、現在は、長尾先生もイベルメクチンを使用した診療はできていないという。国家ぐるみの妨害である）。

我々のイベルメクチン・キャンペーンは、長尾先生のテレビ出演と「共鳴」して一気に拡大

感染初期ならさらに有効

新型コロナウイルスの感染初期ならば、イベルメクチンの投与でてき面の効果があるとは聞いていた。だが、実際にイベルメクチンを使った方たちからのフィードバックは、驚愕の結果を伝えてくれた。新型コロナウイルスという厄介な病気が、イベルメクチンの前では、実に御しやすい、あまり深刻ではない病気だったのだ。発病から8日経っていても、薬は効果を十分発揮する。90歳の高齢者でも、肺炎に移行することなく生還する。いったん熱が下がると、病気は完治してしまふ。すぐに日常生活に戻れる。

コロナ、コロナと大騒ぎして、患者はみな入院させてきた過去の手法は、明らかに無駄だった。入院したところで、使える薬剤を使わず、酸素吸入だけして、あとは自力で回復させる。運悪く重症化すると、ICUに入れられ、肺炎が進行すると、最終的にはECMOにつながられる。1カ月以上、真っ白になった肺は回復せず、結局、命を落とす。入院から死亡まで2カ月。その間、家族と会えず、やっと会えたときには、患者は死体袋の中だった。運よく生還しても、重篤な後遺症が付きまとう。ベッドから起き上がれない。仕事に戻れない人も多い。こんな悲劇は、回避できる悲劇だったのだ。90歳のおじいちゃんも、イベルメクチン投与で、



5日間続いた39度の高熱が、イベルメクチンを服用させたら一晩で解熱。重症化の手前で、Uターンして帰ってこられるのだ。

長尾先生の主張される通り、新型コロナウイルスを現在の2類から5類に分類を落とし、イベルメクチンを市中のクリニックで処方できるようにすれば、人類は、容易に新型コロナウイルスをコントロール下に置くことができる。初期に回復させてしまえば、感染者の持つウ

イルス量が少なくなる。新型コロナウイルスは、急速に感染力を失い、沈静化されていく。

イベルメクチンを採用したインドのデリーやペルーなどの国では、ほんの1、2カ月で、新型コロナウイルスの感染者数がほぼゼロになっているのだ。これらの国のように、イベルメクチンを薬局やネットで簡単に買えるようにすれば、医者診察すら不要かもしれない。

感染者に簡単にイベルメクチンが渡るようにしておけば、COVID-19（新型コロナウイルス感染症）など、とるに足らない軽い病気なのだ。早いうちに完治すれば、後遺症も回避できるだろう。そして、なによりも、イベルメクチンは効かなかったという報告が皆無なのだ。

イベルメクチン反対派の声ばかりがニュースになる

イベルメクチンには「反対派」が多い。ネットでイベルメクチンを検索すると、否定的な文書ばかりが引つ掛かる。

「コロナ感染予防で家畜向け薬を服用し入院する人が増加 米FDAが注意喚起」

【検証】日本政府がコロナ治療薬にイベルメクチン推奨……は誤り」

「イベルメクチン混乱劇 コロナ対策で広がる誤使用」

「コロナ治療で広がる輸入 未承認薬、厚労省 安易な服用控えて」

「イベルメクチン投与国『コロナ感染者少ない』のからくり」

「標準治療にならないアビガンとイベルメクチン、判断は妥当な理由」

といった具合で、表題だけ読めば、イベルメクチンなど危なっかしくて使えないことになる。

イベルメクチンをコロナ治療に推奨している東京都医師会の尾崎治夫はるお会長や、400余人をイベルメクチンで治療してきた尾崎の長尾ドクターは、反対派の脅迫や恫喝どろかっを受けている。長尾ドクターのクリニックの窓は投石で割られている。

反対派の急先鋒さといせんぽうは、WHOである。WHOは、イベルメクチンをコロナ治療に絶対採用す

るなど強硬に主張している。そのWHOのトップ、テドロス事務局長は、ワクチン推進派の最右翼、ビル・ゲイツの右腕である。FDA（米国食品医薬品局）もNIH（米国国立衛生研究所）も反イベルメクチンでは一致している。彼らが推すのは常にワクチンである。

要するにイベルメクチンの台頭は、ワクチンの王座を脅かすのだ。イベルメクチンが標準的な治療薬として認可された瞬間に、いまだ、治験中のワクチンは、法律上、使用できなくなるのだ。そこまでワクチンを擁護するのには、特別な理由があるのだろうか？ ある。

私、RKと同志たちが行った、感染予防希望者へのイベルメクチンの配布は、感染予防すること、コロナ禍の拡大のチャンスを読み取り、コロナ禍の自然消滅を促すという意味で、本来、国家、政府が主導して行うべき事業だったのだ。

だが、自公政権も厚労省も、危険なワクチンを普及させることしかしない。

かつて私が普及させようとしてきた抗ウイルス薬のアビガンについては、「継続審議」として結論を先送りにし、完全に塩漬けにしている。厚労省の幹部には、特効薬アビガンの認可をする気などさらさらしない。

変異株とワクチン後遺症は増えていく

これから、イベルメクチンを社会全体が「絶望的」に欲しがるときが来ると予測している。コロナの第5波は、急激な感染者減少で沈静化している。だが、これで終わりではない。必ず、第6波がやってくる。コロナウイルスには季節性がある。去年同様、11月ごろから、感染者が増えだすだろう。さて、今回は、インフルエンザも絡んでくるかもしれない。否、「インフルエンザを流行させる」かもしれない。もともと、インフルエンザにもイベルメクチンは格別に有効であるが。

11月10日付で2回目の接種を国民の8割弱が終えて（政府CIOポータルサイト）、接種者は「新たな変異株に感染してADE（抗体依存性免疫増強）が起こる」ための下地ができていく。満を持して、ウイルス禍を拡大したい人たちが、特製の変異株を市中に解き放つ。接種者は、次々と未知の変異株に感染し、殺傷力の強くない弱い変異株にも抵抗力なく、重症化していく。死屍累々。これがいつ来るか？

そして、秋の深まりとともに気温が下がってくる。血栓症の傾向を持つ人々には、いつ、脳溢血や心不全が起きるかわからない季節だ。ワクチン接種から2、3カ月たって、体内のスパイクタンパクもたつぷりと蓄積されてくる。血栓症が起きるには好都合な条件がそろって行く。

ワクチン接種者はADEか、血栓症のどちらかで、命を危険にさらすときが、この年末に迫ってくる。

イベルメクチンによるコロナ治療で大きな注目を集めている尼崎の長尾ドクターは、10月6日に更新したブログの記事で、いささかショッキングな事実を公表した。

『「コロナ後遺症外来」をやっているが、気が付けば『ワクチン後遺症外来』の方が多くなってきた。ワクチンの相談ばかりで本来の診療に支障が出る』

年末の変異株攻撃とワクチン後遺症の激増というダブル攻撃が、すでに始まっているのである。日本の医療を麻痺させるために。

超・特効薬 イベルメクチン



Super Silver Bullet IVERMECTIN

コロナ感染・ワクチン副反応・
ワクチンシェディングを
撃退!

リチャード・コシミズ

Richard Koshimizu

これはワクチン大魔王ビル・ゲイツの
人口削減計画を打ち砕く“神の配剤”だ
打ってしまった人にも希望はある!



ヒカルランド